

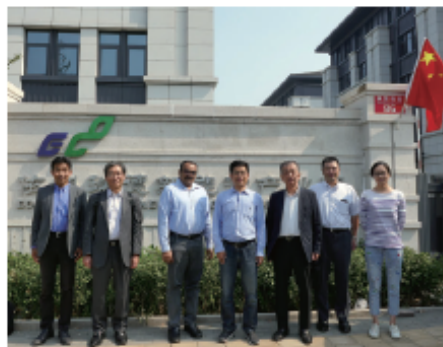
「アジアヒートポンプ蓄熱技術ネットワーク(AHPNW)北京ワークショップ」参加報告

9月26日、北京の中国建築科学研究院(CABR)にて、AHPNW北京ワークショップが開催されました。本ワークショップは、年に1度、加盟国により、ヒートポンプ・蓄熱システム技術の情報交換を行います。併せて開催されるゼネラルミーティングでは、加盟国にてAHPNWの活動実施状況の報告を行い、今後の活動方針を決定します。

今年度は、ホスト国の中国の他、韓国、インド、日本が参加しました。また、ワークショップの翌日27日には、北京において、ヒートポンプ導入施設(イオンモール、依科瑞德能源科技有限公司)をAHPNW加盟国メンバーと見学しました。ワークショップでは加盟国の他、中国のヒートポンプ関係者からもヒートポンプ技術に関する発表が行われ、日本からは、当センターが、AHPNW東京ワークショップにおいて加盟国により調印した、東京宣言に基づ

くヒートポンプ普及活動状況について発表しました。ゼネラルミーティングでは、昨年度の釜山ワークショップに基づく各国の活動状況についての意見交換を行い、次年度に向けての活動について方針決定を行いました。日本からは次年度の東京でのワークショップ開催を提案し、承認されました。

次回AHPNWワークショップは10月に東京で開催される予定です。



見学会場前集合写真



講演風景